

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

目標達成計画					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画と実施している介護が連動していない。 そのため、ケア・記録→モニタリング→見直しの一連の流れができていない。	利用者の望む生活が送れるよう支援する。	①介護計画の見直しを行う。②記録の書式を変更。介護計画の内容を記入し、気づいたことなども記入することでモニタリングに活かす。③②の内容を評価し、ケアの方向性を決め、介護計画に活かす。以上の流れが職員が徹底してできるようにする。	3ヶ月
2		防災対策についてのマニュアル作りができていない。	マニュアルを作成し、それに沿った訓練を年に4回(日中と夜間で各2回)できるようにする。	火災、水害、地震を想定したマニュアルを作成し、職員だけでなく、地域の方にも共有してもらう。訓練を実施し、改善点があった際は、その都度見直し、変更する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。